

12



上村淳之《淡交表紙原画》1993年 個人蔵[前期展示]



福島恒久《歳寒三友図》2023年 個人蔵[通期展示]

3

ヤットでたのしむ 絵画と工芸

【前期】2026年3月20日(金) ⇒ 5月10日(日)

【後期】2026年5月23日(土) ⇒ 6月21日(日)

○会期中の休館日

毎週月曜日(5月4日は開館)、祝日の翌日(4月30日、5月7日)、
展示替期間(5月11日~22日)

<https://www.city.sano.lg.jp/museum/>

2



和田的《白器 太陽と月》2022年 当館寄託(吉澤コレクション)[通期展示]



戸倉英雄《信長の晩餐》2014年 個人蔵[通期展示]

13

セットでたのしむ 絵画と工芸

【前期】2026年3月20日(金)祝 ⇒5月10日(日)

【後期】2026年5月23日(土) ⇒6月21日(日)



齊藤勝美《葆光彩磁燭花文香炉》2010年
当館寄託(吉澤コレクション) [後期展示]



前田正博《色絵銀彩蓋物》2011年
当館寄託(吉澤コレクション) [前期展示]



板谷波山《彩磁呉州絵香炉》昭和10年代
当館所蔵(吉澤コレクション) [後期展示]



富本憲吉《染付辰砂四分花模様大鉢》1935年
当館所蔵(吉澤コレクション) [後期展示]

絵画や工芸作品には、複数の画面やモチーフがセットとなって成立するものがあります。本展はこの点に注目し、セットならではの面白さや工夫を楽しむ展覧会です。

掛軸2本で一つの作品となる「双幅」や、6つの画面が連結した屏風、本体と蓋からなる器など、絵画にも工芸にも、複数の部分から成立するものが少なくありません。また、「七福神」や「歳寒三友(松竹梅)」など、描かれるものと数が決まっている画題(名数画題)も、古くから親しまれてきました。前期は「数いろいろ」というサブテーマで、「普賢文殊菩薩(2点組)」「月刊誌表紙絵原画(12点組)」「百人一首(100点組)」など、さまざまな数で構成される作品をご紹介します。

後期は「2」の関係いろいろとして、「春秋」「本体と蓋」など、描写内容や造形上の「2つのもの」の関係の多彩さを中心に、さまざまな組み合わせに注目します。

当館収蔵の江戸から現代の日本画や工芸(陶芸・ガラス・金工など)で構成し、ジャンルを横断して日本美術の豊かな発想をお楽しみいただきたいと思います。前期・後期で大部分の作品を入れ替え、各期約30点の展示を行います。

また、葛生伝承館フレスコ大壁画公開制作に長年取り組んできた作家(戸倉英雄・福島恒久)の日本画作品がそろい踏みします。身近な作家たちの会心の作をぜひお見逃しなくご覧ください。



小堀鞆音《稚児文殊・江妓普賢》当館寄託(部分)
[前期展示]



北沢楽天《国利々々眠福》
当館寄託(吉澤コレクション)(部分) [前期展示]



歌川国貞(三代豊国)・歌川広重(初代)
《双筆五十三次》より「目録」「日本橋」1854年
当館寄託(吉澤コレクション) [後期展示]



石井林響《蝦蟇仙人・鉄拐仙人》1911年
当館所蔵(吉澤コレクション)(部分) [後期展示]

【会期中の催し物】 状況により変更になる場合があります。他にもイベントを企画しています。最新情報は当館HP・Instagram等でご確認ください。

1)「くずうフェスタ」特別開館

日時：2026年5月9日(土)
・美術館は鑑賞会(14時～)ほかを実施
・関連催事：屋台・ステージほか
(葛の里老番館)

2)「県民の日」無料開館

日時：2026年6月14日(日)
※栃木県民以外も無料観覧可

3) 作品鑑賞会—当館学芸員とご一緒に—

日時：4月11日(土)、5月9日(土)
6月14日(日)
午後2時～(40分程度)
場所：佐野市立吉澤記念美術館 展示室
(エントランス集合)
※予約不要・要当日観覧券

4) フレスコ壁画+日本画トーク

日時：5月31日(日)午後2時～3時
講師：福島恒久氏(画家)
集合場所：吉澤記念美術館
※当日先着順、要当日の観覧券
葛生伝承館フレスコ大壁画制作者の一人で、
本展にも出品する作家が、作品について語ります。

今春の
フレスコ大壁画
公開制作は
実施しません

次回展覧会

収蔵
企画展

「近代日本画の中の小堀鞆音 —トモはどこにいた?—」

2026年

前期：7月18日(土) ⇒ 8月23日(日) 後期：8月29日(土) ⇒ 9月23日(水・祝)

ごいっしょに～佐野の文化散歩～

※休館日などについては、各館にお問い合わせください

佐野市葛生伝承館 0283-84-3311 (入館無料)
「五月人形展」3月20日(金)～6月21日(日)

佐野市葛生化石館 0283-86-3332 (入館無料)
「第20回新着標本展」1月17日(土)～5月10日(日)

佐野市郷土博物館 0283-22-5111 (企画展期間有料)
令和8年テーマ展
「佐野の遺跡」4月25日(土)～6月28日(日)

佐野市人間国宝田村耕一陶芸館
0283-22-0311 (入館無料)
「田村耕一の四季」3月6日(金)～6月14日(日)

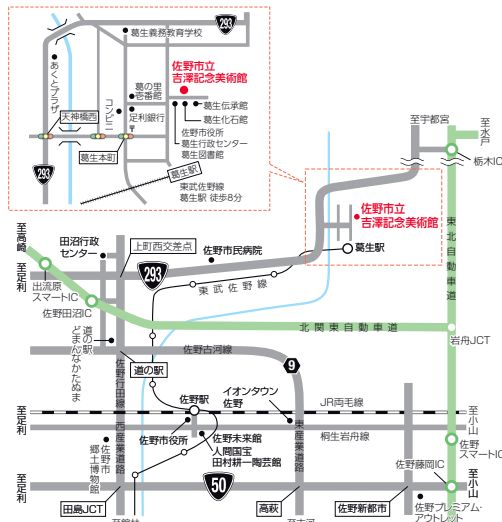
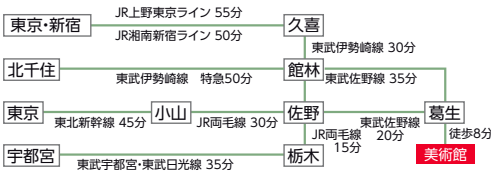
美術館へのアクセス



北関東自動車道佐野田沼ICから15分
→国道293号線を利用
→葛生行政センター北側
※宇都宮中心部から60分



電車 東武佐野線 葛生駅徒歩8分



ご来館の
前に!

予告なく会期の変更や開催中止・臨時休館となる場合があります。最新情報を当館ホームページ、Instagram(@yoshizawa_muse_sano)またはお電話にてご確認ください。

